

科目名		薬理学実習	
科目責任者 高 橋 富 美		(薬理学 教授)	
担当者 石 兼 真		(薬理学 講師)	
開講時期： 2～4年次		単位数： 6 単位	時間数： 90分× 90 回
● 科目の教育目標 一般目標 (GIO) 研究テーマに従って、指導教員の下で実際の研究の方向性や実験手法を十分に議論し、研究概要の計画を立てる。その計画に従って、指導教員の技術指導を受けて、研究を進めて行く。得られた研究成果を科学的に客観的に評価し、議論する。 行動目標 (SBOs) 1) 動物実験や遺伝子改変操作に関する実験の申請書類を作成することができる。 2) 実験に関する研究の方向性や実験手法を議論し、研究概要の計画を立てることができる。 3) 計画に従って、指導教員の技術指導を受けて、研究を進めて行くことができる。 4) 得られた研究成果を科学的に客観的に評価し、議論することができる。			
● 評価方法		検討会での討論 (50%程度)・発表 (50%程度) 等で総合評価する。	
● 参考文献		実習の中で必要に応じ紹介する。	